

新TreeFoamの紹介

(TreeFoam ver 3.15.230325)

<変更内容>

1. 流体-構造連成解析のバグ修正
restartファイルの保存方法修正 等
2. easyistr, fistr1のpathをconfigTreeFoamに追加

1. 流体-構造連成解析のバグ修正

- latestTime以外での連成計算再開ができない

FrontISTRのrestartファイルが正しく保存されていなかったため、これを修正。

計算結果が保存されているタイミングで、restartができる。

- nStepOF=2の時、writeIntervalの次のstepでハングアップする。

連成するタイミングが合わず、通信異常（通信データが無いのに、データを待ち続ける）。

連成するしないを共有メモリ内の同じデータで判断する様に修正。

並列処理時に、顕著に現れる。（各processの処理時間に差があると発生。）

2. easyistr, fistr1のpathをconfigTreeFoamに追加

連成解析に必要な実行ファイル（easyistr, fistr1）のpathをconfigTreeFoamファイルに保存する様に修正。

TreeFoam上でこれらpathを記憶するので、1回設定すれば、2回目以降は、その結果が反映される。